



いわて生協

2017年9月号

復興支援活動ニュース

2017年8月29日発行

いわて生協 組合員活動チーム

電話：019-603-8299

FAX：019-687-1117

復興支援活動



★★★ バスボランティア ★★★

8月のバスボラは20日(日)に陸前高田で実施しました。この間継続している、ヤルキタウンと椿の道の2ヶ所に分かれての活動でした。当日は雨も心配されましたが、降られずにすみました。椿の道では、一部の木に実がなっているのも確認できました。



★★★ リフレッシュツアーを開催！ ★★★

釜石 平田こ〜ぷ委員会が主催。盛岡手づくり村で、冷麺を作ったり、南部せんべいを焼いたりと楽しい時間を過ごし、リフレッシュしてきました。



「地域住民の交流の場をこれからも！」

宮古コープ 理事 内館信子

6月20日、宮古市で「復興支援活動団体連携会議」が開かれました。宮古市や岩手県の社会福祉協議会、警察署、宮古市福祉課・介護保険課・住宅課、NPO、ボランティア団体など支援活動に携わる29団体が一堂に会し、情報を交換しました。共通して「震災から6年半、配偶者の死亡、入院等で独居がすすみ、これまで顕在化しなかった健康、経済、家庭等さまざまな問題が複合化、複雑化してきている」と話されました。

宮古ではほとんどの災害公営住宅が完成し、仮設住宅の撤去期限もあることから転居がすすみ、数世帯しか住んでいない仮設団地も増えてきました。隣近所が少なくなるなか、一人で様々な問題に直面しながら暮らしている方々の不安はいかばかりかと察するに余りあります。支援活動に携わる方々は、災害復興住宅の地域でのコミュニケーションの再構築とともに、仮設住宅に残った方々を定期的に戸別訪問して取り残され感の払拭に努めています。仮設からの転居は「終の棲家」を意味し、災害公営住宅か、自力再建か、民間アパートか結論を出せない方もいます。また、条件の良い所を望むのは自然な感情で、その結果、地区単位で暮らしていた方々の転居先がバラバラになったところもあります。仮設住宅では、新しい人間関係がつけられました。転居でまたゼロからの出発になるのですから、かなりのストレスとなります。転居先から以前の仮設住宅のふれあいサロンに参加している方も多くいます。これまで続けてきた支援活動は訪問先の方々との信頼関係を築いてきました。もう支援は必要ないとの声もありますが、最近になってようやく当時の状況を話せるようになった方もいます。ふれあいサロンでお互いの安否を確認する方もいます。今後も、被災した・しないに関わらず、地域の住民の交流の場は必要です。ふれあいサロン、生協料理教室、地域企画等でそのお手伝いができたらと思います。



ふれあいサロン



今月のサロンの様子と ボランティアの声

※写真の提供をお願いします。

<陸前高田市 サンビレッジ仮設住宅>

<大槌町 大槌第5 仮設住宅>



色エンピツでぬり絵♪



夏休みなので、小学生も参加！
オリジナルのうちわを作りました！

<宮古市 白浜仮設住宅>

今回で最後のサロンになり、みんなで会食
をしました。



輪投げを一人三回ずつ投げて、合計点を競って
楽しみました。「脚や腰が痛いのも忘れて遊べ
た～」と喜んでいました。
(宮古市 白浜仮設住宅)

熱中症の予防にとポカリスエットを準備しまし
たが、ちょうど寒かったので暑いコーヒーを飲
みながら、話に花が咲き大笑いしながら「今日
も笑ったね」と帰られました。本当に楽しいひ
とときでした。
(大槌町 小槌第14 仮設住宅)

<大槌町 小槌第14 仮設住宅>

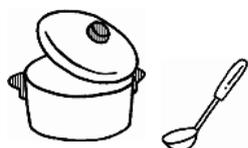


平野町長さんが、仮設住宅住民さんとの交流訪問で
サロンに参加されました。世間話をしながら住民さ
んと楽しくおしゃべりをしました。
また、小槌第6 仮設住宅ではストレッチを住民さん
と一緒にして交流しました。

そうめんとズッキーニの料理を作ってみん
なで食べました。食卓を囲むということは、いろ
んなお話が聞けるようです。ここの仮設に通っ
て初めて海の話が出て、私たちボランティアに
はタブーとされていた言葉を聞いた時は、びっ
くりしてしまいました。少しだけ震災が過去に
なったのかも知れませんが、それぞれご自身の
心の中で悲しいけど区切りをつけているのか
もしれません。
(大槌町 小槌第20 仮設住宅)

食の支援

8月は、ふれあいサロン4会場で作って食べる場が持たれました



矢作中仮設のふれあいサロンで、
「ベトナム風スープそうめん」
「切干大根の野菜ドレッシング和え」
「きゅうりの漬物」
を作って食べました。
みんなで美味しくいただきました。



これ、簡単で
おいしいね♪



キット作り

※新しいレシピ、引き続き大募集です。

ありがとう
ございました

●○○ キットの在庫情報 ●○○

- ・ 布バッグ
- ・ ティッシュボックスカバー
- ・ ハギレとフェルトの小さい小物入れ (大・小)
- ・ ティッシュ BOX カバー
- ・ メガネケース など

※詳しくは事務局までお問い合わせください

キットを使っ
てかわいい
ピンクッショ
ンができた！



●○○ キット作りありがとう ●○○

- ・ ピンクッション
(一関きららこ〜ぶ委員会、一関コスモスこ〜ぶ委員会)
- ・ ビーズストラップ (一関ポテトこ〜ぶ委員会)
- ・ ペンケース (水沢ぺこぼら)
- ・ ふうりん
(盛岡南津志田こ〜ぶ委員会、北上パンプキンくらぶ)
- ・ ボックスティッシュカバー
(北上えがおこ〜ぶ委員会、大槌ちょボラ)
- ・ お薬手帳
(北上さくらこ〜ぶ委員会、北上大堤こ〜ぶ委員会)

キットを作っていたら、早目の返却をお願いします
(使うサロンの日程が迫っている場合もあるため、出来た
ところまででも大丈夫です) よろしく願いいたします。

支援を ありがとう

お菓子・ジュースのご支援

- ・「コープいしかわ」さん
- ・「生協しまね」さん
- ・「ユーコープしずおか」さん
- ・「コープおきなわ」さん
- ・「コープかがわ」さん



陸前高田花火大会 縁日の支援

8月14日は陸前高田の花火大会でした。この間、たくさんの支援をいただいている「おおさかパルコープ」さんは、今年も縁日コーナー実施しました。未来商店街の一角を貸しきり、おおさかパルコープの役職員と組合員ボランティア、大阪府生協連、コープぎふ職員の協力もあり、盛大に行われました。いわて生協では、案内チラシの共同購入での配布協力と当日は、わたあめとポップコーンの販売をしました。

おおさかパルコープさんの当日売上17万円は、いわて生協の震災支援募金へ募金いただきました。

現地でのご支援

- ・7/28(金)大槌 「医療生協さいたま」さん

3行レシピホチキス止めボランティア募集

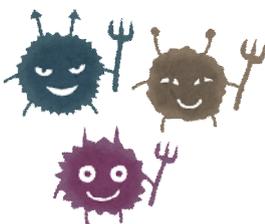
3行レシピ⑭のホチキス止めボランティアを募集します。

日時：9月21日(木)、22日(金) 10時～13時

場所：いわて生協 滝沢本部 第5会議室

募集人数：各日10人

申し込みは、組合員活動チームまでお願いします。



8月は涼しかった東北も、9月は猛暑の予報がでています。体調管理にお気を付けてください。

食の支援やサロンでは、食材の管理や手洗いなどで食中毒に気を付けましょう！
また、サロン活動中や食の支援中に体調不良の方がいましたら、支援員さんや社協の方と一緒に対応しましょう。サロン事務局(019-603-8299)にもすぐに連絡をお願いします。